

磯子区社協からのお知らせ

善意銀行 ~あなたのご寄付をありがとうございます~

令和4年1月1日~12月31日(順不同、敬称略)

- <金銭>【個人】矢嶋 真紀子/太田 明(計2件)/栗城 三郎/高橋 昇/匿名(13名)
 【団体】IHI労働組合連合会横浜支部/JEC連合ENEOS労働組合根岸支部
 高栄企業(株)/日清オイリオグループ(株)/清光社
 横浜磯子ロータリークラブ/中央労働金庫杉田支店推進幹事会
 市川特殊硝子(株) 代表 市川和孝/横浜労働協進会
 おさいほうボランティアピンクッション/磯子区子ども会連絡協議会
- <物品>【個人】乗物 美江子(計2件)/須川 由美子/奥水 由貴江/須藤 直美
 川辺 隆/杉本 遼吉/吉田 あき子/匿名(3名)
 【団体】東芝労働組合横浜支部/東亜建設工業株横浜支店
 キオクシア労働組合/スズキヤ新杉田店/三親住設(株)(計12件)
 ザシティ新杉田店(計19件)/横浜港南台ライオンズクラブ
 パシフィック磯子自治会/岡村地区社会福祉協議会/匿名

~ご寄付の方法について~

磯子区社会福祉協議会へお持ちいただくか、ご連絡の上、下記の銀行口座にお振込ください。なお、確定申告などによって、所得税法及び地方税法上の寄付金控除をうけることができます。

横浜銀行 磯子支店(341) (普通) 6079872

名義:社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 善意銀行
 物品についてはお問い合わせください。

賛助会員募集のご案内

「賛助会員」は、社協活動をより充実させていくため、趣旨にご賛同いただける方に財政的支援をお願いしている会員制度です。いただいた賛助会費は、区内の福祉保健活動に役立てられています。

●賛助会員会費

<個人>年額 1口 1,000円 <法人>年額 1口 10,000円

●入会方法・手続き

郵便振替 口座番号:00240-9-77406

※お問い合わせいただければ振込用紙をお送りいたします。
 また、直接磯子区社協窓口でもお受けいたします。

~会員特典~

- 各種情報誌やお知らせを通じて、様々な福祉情報をお届けします。
- 提携、協働事業等を通じた活動支援・運営支援を行っています。

●ご協力ありがとうございました!

令和4年1月1日~12月31日(順不同、敬称略)

- 【団体】㈱フジソー/特定非営利活動法人さざなみ会/㈱不二運輸倉庫
 洋光台商事(株)/㈱エス・ワイ・シー/㈱サカエテック/(医)蒼風会
 高栄企業(株)/幸進工業(株)/(有)昌泳/東京液化酸素(株)/佐藤技工(株)
 ㈱メイク/三親住設(株)/横浜セレモ(株)/アニメイト(株)/(医)至誠会
 たきもとクリニック/(福)大宙/㈱山本商会/シティー開発(株)/匿名2件
- 【個人】柴 興志/羽田 大作/川岸 茂雄/小川 貴之/匿名2件

福祉いそごの音声データを作成しています!

視覚障害者の方々へ、録音ボランティアグループ「アマリリスの会」のみなさんが「福祉いそご」の音声データの作成をしています。ご希望の方は無償で配布いたしますので、磯子区社会福祉協議会(045-751-0739)までご連絡ください。

◆愛読者アンケート◆

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で図書カードをプレゼントいたします。

応募は、はがき・FAX・Eメールで、

- ①郵便番号・住所・氏名・TEL・性別・年齢
- ②「福祉いそご」を手に入れた場所
- ③ご意見・ご感想、をご記入の上、

Eメールはこちら又は下記アドレスまで
info@isoshakyo.com

4月30日(必着)までに、磯子区社会福祉協議会「アンケート係」へお送りください。当選は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

みんなの意見が聞かれています!

少しだけご紹介いたします!!

- 日頃から、地域の情報を得るために、貴社協を利用してあります。パンフレットなど、豊富な情報が沢山あり、助かってあります。
- それぞれの地区の取組みを知ることができました。スイッチオン磯子を読むことがコロナ禍の自宅での楽しみになっています。今後も発行を楽しみにしております。
- 「スイッチON磯子」というアプレズを何度か目にしてきましたが、実際にどういったことがあまりピンときていませんでした。今回各団体の写真入りの活動目標、報告を見ることで具体性をもってより身近に感じることができました。
- 引っ越してきて、心細い中助かります。Twitterもフォローします。等

貴重なご意見ご感想ありがとうございました!!

令和4年度 広報紙編集委員

委員長●古知屋 多恵子

委員●鳥海 俊一/篠塚 妙子/印東 和子/岡田 はつみ/沖園 典子
 松島 勝美/山口 一江/工藤 昭子/中澤 悦子/猪越 重吉
 吉澤 幸治/倉橋 丈夫/水越 尚登/森 佳代子

次号(第78号)は2024年3月発行予定です



磯子区社協や地域の情報をつぶやいていきます。アイコンは磯子区社協のキャラクター「ふくちゃん」です。ぜひ見てください!

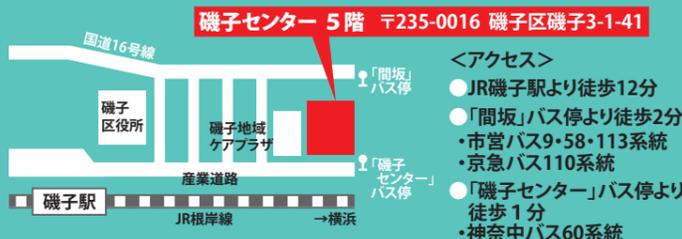
<https://twitter.com/isogokushakyo>



アカウント名は横浜市磯子区社会福祉協議会



幸せ♥支えの街 福祉いそご Vol.77



<アクセス>

- JR磯子駅より徒歩12分
- 「間坂」バス停より徒歩2分
- 市営バス9・58・113系統
- 京急バス110系統
- 「磯子センター」バス停より徒歩1分
- 神奈中バス60系統

磯子区社会福祉協議会(磯子区社協)は、社会福祉法第109条に基づいて、「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりたい」を合言葉に、身近な福祉課題について地域の皆さまと一緒に考え、取組をすすめています。

開館時間

- 磯子区社会福祉協議会 月~金 9:00~17:00
- 磯子区社協あんしんセンター 月~金 9:00~17:00
 専用TEL:045-751-1567
- 磯子区ボランティアセンター 月~土 9:00~17:00
- 磯子区移動情報センター 月~金 9:00~17:00
 専用TEL:045-759-4005
- 磯子区福祉保健活動拠点 月~土 9:00~21:00 ※ただし第4月曜日は17時まで
 日・祝 9:00~17:00 (休日の場合はその翌日)

※12月29日~1月3日は休館 ※天災等により開館日や時間等が変更になる場合があります

幸せ♥支えの街 福祉いそご

令和5年3月発行

Vol.77

編集●広報紙編集委員会

発行●社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会

〒235-0016 磯子区磯子3-1-41 磯子センター5F

TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608

E-mail info@isoshakyo.com

URL <https://www.isoshakyo.com/>

特集

移動情報センター 開設6周年を迎えて

磯子区社会福祉協議会には、公共の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することが困難な方への相談窓口があります。開設6周年を迎えて、これまでのあゆみや制度・支援などをご紹介します。



誰もが必要な時に移動できる地域を目指して。

01 移動情報センターの概要

移動情報センターは障害者等の移動に関する困りごとの相談窓口です。

「外出を支援するサービスを知りたい」「1人で出かけるのは不安」「通学や通所の付き添いをしてほしい」・・・私たちの生活に不可欠な「移動」に関する困りごとはありませんか？

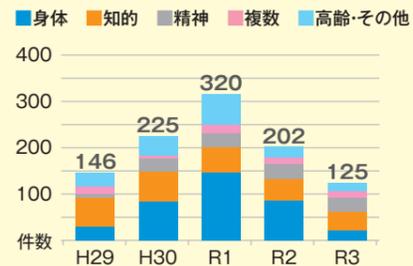
移動情報センターでは、移動に困難を抱える障害者やご家族等からの相談に応じて、支援制度のご案内や、サービス事業所等の紹介・コーディネート、ガイドボランティア事業等を行っています。地域の方と共に「いつでもどこでも必要なときに移動できる仕組みづくり」を目指しています。

02 6年間の相談傾向

移動情報センターは横浜市内18区の社会福祉協議会内にあります。

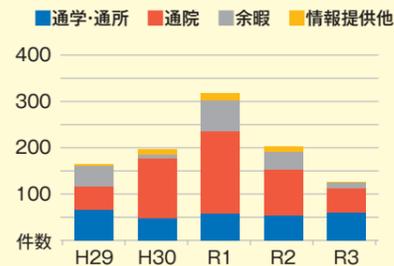
磯子区では2016年11月に開設し、6周年を迎えました。これまで、どのような方から、どのような相談依頼があったのでしょうか？

■相談内容(障害種別)



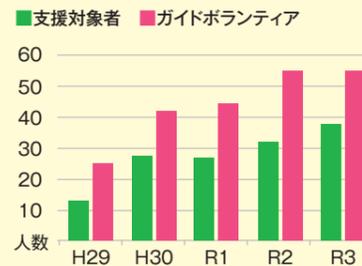
以前は身体障害の方からの相談が多かったが、最近は知的・精神障害の方からの依頼が増加

■相談内容(活動目的別)



コロナの影響で趣味の活動などの余暇支援は激減

■ガイドボランティア事業登録人数

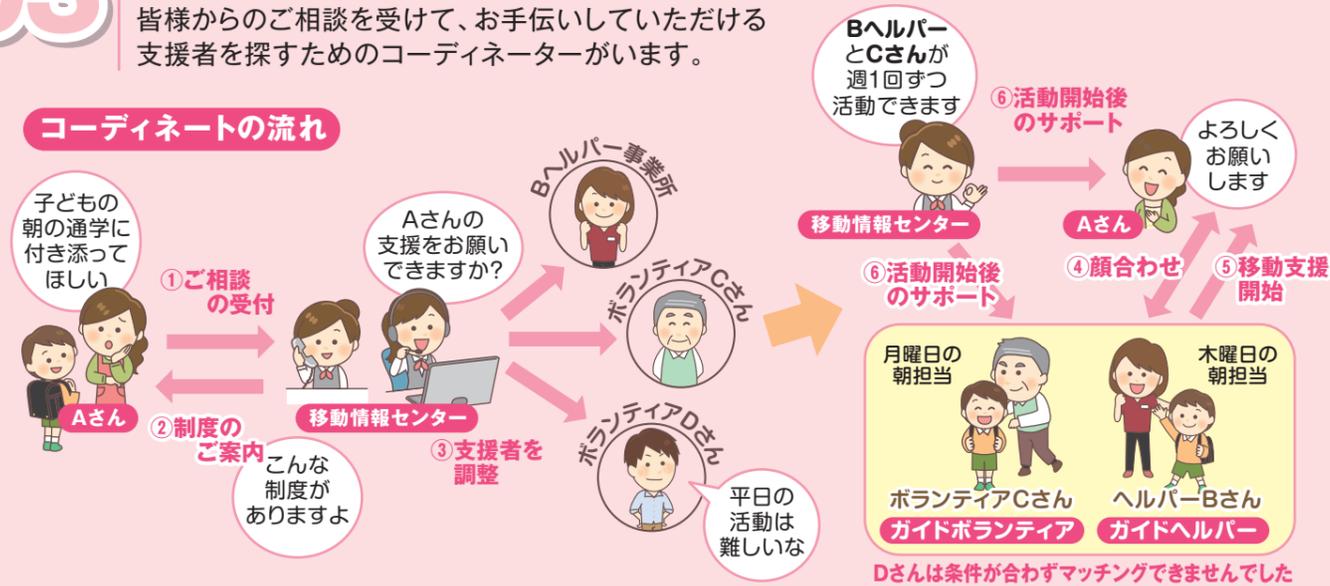


6年前に比べてボランティアは2倍、支援対象者は3倍に増加しているが、ボランティアは不足している

03 コーディネーターのお仕事紹介

皆様からのご相談を受けて、お手伝いしていただける支援者を探すためのコーディネーターがいます。

コーディネートの流れ



04 移動支援サービスのご紹介

地域には、ひとりひとりの困りごとに応じて移動をお手伝いして下さる方がいます。

ガイドヘルパー

研修を受けた有資格者による公的サービスに基づいた専門的支援です。区役所でサービスの支給決定を受け「障害福祉サービス受給者証」を発行された方が、事業所と契約することで利用できます。

ガイドボランティア

障害のある方の外出に付き添うボランティアです。コーディネートを移動情報センターでお手伝いしています。利用には支援対象者、ボランティアともに事前登録が必要です。

車両を使った送迎

福祉有償運送

NPO法人等が、自動車を使用してドア・ツー・ドアの個別輸送を行う送迎サービスです。事業所ごとに、登録方法やサービス内容、利用料金は異なります。

介護タクシー

介護や補助が必要な方を対象としたタクシーです。介護資格をもつ乗務員が、車の乗降や移動など、必要な介助を有償で行います。

ユニバーサルデザイン(UD)タクシー

手すり、乗り降りしやすいステップ、車いす対応のスロープなど、障害者や高齢者に配慮された誰もが使いやすいタクシーです。一般のタクシー料金で乗車できます。



どのようなサービスが受けられるかは、状況によって異なりますので、まずは移動情報センターにご相談ください。

ガイドボランティア募集中!!

お近くにも、通学や通所、買い物等で困っている人がいるかもしれません。「自分にできることはないかな」とお考えの方、地域での支え合いのお手伝いをしてみませんか？特別な資格は必要ありません。ガイドボランティア活動には保険が適用され、横浜市から奨励金が支払われます。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

移動に関する困りごとがある

移動支援の情報が欲しい

ガイドボランティアについて詳しく聞きたい

下記移動情報センターまでご連絡ください

磯子区移動情報センター (磯子区社会福祉協議会内)

TEL ● 045-759-4005 FAX ● 045-751-8608

相談受付時間 月～金曜日 9～17時 (祝日・年末年始を除く)



コロナ禍が続く中、各地区ともに少しずつ活動を取り戻しています

各地区社協より 地区社協だより

各地区とも、工夫を重ね、地域活動を継続しています。
地区社協の活動が、素晴らしい地域のつながりを築いています。



01 根岸地区

日ごろの運動の成果測定会

磯子区元気づくりステーションの上町体操教室では月1回講師の先生をお呼びしてストレッチと頭の体操を兼ねた手足バラバラの体操が行われています。参加者は「あれ!間違えた」と「あれ!」の連発ですが終わると自然と笑顔で帰っていきます。

8月は、根岸地域ケアプラザの一般介護予防事業の協力で日頃の体操成果を測定機械を使い筋肉量・骨密度・体脂肪率・ボディバランスなど測定し何が足りないか、今後の健康運動の参考にしていました。



骨密度と全身チェックの様子



02 滝頭地区

消防署職員による講演会を開催

コロナ禍、3年ぶりに岡村東部自治会の一人暮らし高齢者対話集会を開催、消防署職員の講演を行いました。火災報知機の確認・点検の重要性と、寝室と台所の2か所に設置する必要があることなどの説明に、参加者は大きく頷いていました。

またリチウム電池によるゴミ収集車の火災が多く発生していること、リチウム電池は大型電気店や役所で回収をしていることなどが分かりました。地域で安全に暮らすための大切な事柄を知ることが出来ました。



03 岡村地区

活気が戻りつつある岡村西公園

岡村西公園は、令和3年4月、神奈川県外語短大跡地に作られたみんなの公園です。早朝や夕方、散歩に来ている方々、吾妻屋で一休憩少しおしゃべり。自主的に公園内外の清掃をしてくださっている近隣の方々。ラジオ体操のグループもあります。

一昨年末には、地域の方々と磯子土木事務所の方が一緒にミックス球根の植え込みをし、春には素敵なたんぽぽの花壇が出来上がりました。日中の遊具に集まる子供達の声も、賑やかに響いています。



04 磯子地区

ふれあい運動会を実施予定

磯子地区では毎年一人暮らしの高齢者、障がいのある方とご家族が楽しみにしているだろう、ふれあい運動会を実施してきました。新型コロナウイルス感染症防止のため3年程中止となりましたが、令和5年度はなんとかスポーツの楽しさ、喜びを感じてもらうために、感染症対策を講じた上で実施できればと計画を進めています。

人生百年時代。高齢になっても、障がいがあっても、誰もがスポーツを親しむことにより心身の健全育成、体力の向上をめざします。



05 汐見台地区

見守り員情報交換会を開催

汐見台地区見守り員情報交換会を2年ぶりに開催しました。コロナ禍で本当に久しぶりでしたが、負担を感じず活動することが出来ました。

増えている消費者詐欺防止に向け、消費生活アドバイザーの方に講演をしていただきました。一日も早く元の生活にもどりたいとの意見が多数出ました。



07 杉田地区

「あんしんお届け便」のお手伝い

「あんしんお届け便」(移動販売)のスタートと同時に杉の子会地区等において毎週水曜日に移動販売のお手伝いをしています。買い物支援の他、高齢者の悩みや困り事を伺い相談にのったり、内容によって地域ケアプラザの職員と連携して活動しています。

コロナ禍も3年目の夏、特に感染症予防に努めてきました。夏休み中は親子で買い物に来て下さる方もいて、色々な年代の方が顔見知りになり、和やかに挨拶を交わし、「ここで会えるのが楽しみ」と言ってくれるようになりました。



06 屏風ヶ浦地区

網戸の張替え講座を開催

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の収束が進まず何処の地区でも対応に追われていると思います。屏風ヶ浦地区社協でも対応に苦慮しているのが実態です。事業計画は出来そうな事業を計画していますが、実態は殆どが中止に追い込まれています。

そんな中で網戸の張替え講座が3回目となるのですが、7月に10名の参加者を得て実施出来ました。3年目ともなると参加者はいないかと思いましたが、実施出来て良かったです。



08 上笹下地区

子育て広場にこここI・II

「子育てひろばにこここI・II」は毎月1回未就園児の親子が集まっておしゃべりや情報交換をしたりして子育て中のお母さんたちが息抜きできる場所です。

7月は七夕飾り、12月はクリスマスリースを作ります。

上笹下地区の主任児童委員や民生委員を中心に地区社協構成団体の方々の子育て支援に参加し、子どもたちから元気を分けてもらっています! ぜひ! おいでください。



【こここI】第1火曜日/栗木町内会館
【こここII】第2火曜日/上笹下地域ケアプラザ
時間●10:00~11:30
対象●0歳~未就園児と保護者 費用●無料
問い合わせ先●上笹下地域ケアプラザ 769-0240

09 洋光台地区

「防災あんしんぶくろ」の配付

以前から洋光台独自で取り組んでいる「あんしんぶくろ」と称して防災関係グッズを入れた袋を民生委員担当の一人暮らし高齢者にお渡しして喜ばれています。「懐中電灯」「ふえ」「ルーペ」「マスク」「防寒シート」「使い捨てカイロ」「軍手」「簡易トイレ」が用意されています。

毎年補充用マスク等もお渡し、新規の方にも「あんしんぶくろ」を差し上げています。少しでも高齢者にとって心のゆとりの一部になればと思っています。



ボランティアグループ紹介

ボランティア・市民活動関係分科会会員の団体をご紹介します。
第1回となる今回は、それぞれの地区で発足し、その地区内での様々な活動を支えている地区ボランティア5団体のご紹介です。



根岸地区

高齢者向けの配食サービスとして、根岸地域ケアプラザの2階で肉、魚、野菜を中心に弁当を作り、お客様へお届けしています。

他には月1回の民生委員さんの昼食会のお手伝いや、月2回から3回デイサービスでの食器洗い、週2回「集」での洗濯のお手伝いなどをしており、行事にも楽しんで参加しています。また、中学校での福祉教育で車いす介助指導のお手伝いをしたり、「活動ホーム」の食事作りや行事にも楽しく参加しています。



滝頭地区

ボランティアグループ「文月会」

民生委員の声かけにより、発足して45年になります。

介護保険制度の成立とともに個人への援助はなくなり、福祉施設や障害者団体支援に限られてきました。そのためコロナ禍の影響で施設の援助活動は中止となっていますが、現在は高齢者向け配食サービスや岡村中学地域交流会、滝頭小でのミニ健民祭、赤い羽根街頭募金、滝頭地域ケアプラザでの中途障害者の機能訓練などの活動を継続しています。特に弁当の配食を待つ高齢者の方々への援助は増えるとも減ることはありません。

時間的に限られ、広範囲にわたる配達は車が必要条件です。現在小型の車持ち込みで活動していただけるボランティアを募集中です。また、運転以外でもボランティアは常に募集しています。活動は毎日ではないので待機していることがニーズに対応できる基本だと思っています。できること、興味あることなど登録していただきたいと思えます。



杉田地区

平成5年杉田の四町内会のボランティアが一つになって結成されました。

(現在は三町内会、21名)

主な活動は、障害者活動ホームの給食作りや、ケアプラザのデイサービスのお手伝い、障害児の学校と学童保育への送迎等です。また、「いぶき」や「活動ホーム」のフェスティバルの準備やお手伝いの時は私たちも楽しみながら参加していました。

令和3年度のフードドライブのボランティアの際には、メンバーから「実際にお手伝いをしてみて、困っている方の現実の切実さを感じて良い経験になった」という声が聞かれました。

コロナ禍の近年は思うように活動できませんが、定期的に会合をもって連絡を取り合っています。

上巻下地区

各自治会町内会でふれあい昼食会を開催しています。その中の上中里町内会で以前は高齢者へ手作り昼食を提供していましたが、残念ながらコロナ禍では食事を作ること、皆で食事をすることが難しいので、今のところ休止にしています。

また、新たに参加者を募集したいのですが、密になってしまうのでなかなかできません。現在、対象者は7名ほどですが、午前中にぬり絵、点つなぎ、折り紙などをして、購入したお弁当を持ち帰っていただいています。

洋光台地区

活動を始めて30年以上が経ちます。現在のメンバーは5人で、主に障害者の活動のお手伝いや地域活動ホームでの給食作りなどを行っています。コロナ禍で活動が制限されてしまいとても残念ですが、地域の小学校の車いす体験などの授業があれば是非お手伝いをしたいなと思っています。

現在ボランティア活動者募集中です!

企業の地域貢献活動

第一生命保険(株) × 区社協

ゆるやかな見守り活動が始まります。

磯子区社会福祉協議会では、区内に居住する住民の「誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる地域社会の実現」を目指して、民間事業者と連携し、見守り活動に関する事業をスタートしました。



<左より> 第一生命保険(株) 横浜総合支社 杉田営業オフィス オフィス長 松本 早奈絵氏
支社長 井上 聡氏
磯子区社会福祉協議会 会長 小宮山 滋 / 事務局長 伊藤 学

概要

①ゆるやかな見守り

協力事業者が日々の業務中に声かけやあいさつなどゆるやかな見守りを行い、高齢者や子ども、子育て世帯等の気がかりな様子や何らかの異変などを見かけた場合に、区社会福祉協議会に相談し、相談内容に応じた支援機関の紹介を行い必要な支援につないでいきます。

②協力事業者との連携

見守り活動を推進していくために、事業者同士の連携を目的とした連絡会の開催や研修等を行います。

令和4年7月20日、**第一生命保険株式会社**と本会で地域における見守り活動に関する協定を締結しました。締結式に先立ち、3月に従業員向け研修を実施、新杉田地域ケアプラザを講師に迎え、「**見守りのチェックポイントについて**」について学びました。

第一生命保険(株)より

弊社、生涯設計デザイナーの日頃の活動の中で、見守り活動のお手伝いができるのはとても光栄なことです。地域に活かされている民間企業として、磯子区の皆さまとのつながりを大切に、毎日の活動に励んで参ります。皆さまからも是非お気軽にお声掛けください。
第一生命保険株式会社 横浜総合支社長 井上 聡

働いています。見守っています。



協力事業者募集します!

本事業に関して、ご協力いただける事業者(磯子区内)を募集しています。本会職員が訪問し、事業について説明します。ご興味のおありの方は、**磯子区社協**までご相談ください。

やってみよう! 福祉教育

これまで社会福祉協議会は、学校や地域、企業等から相談に応じて様々な内容で「福祉教育」に取り組んできました。

福祉教育とは、「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」を考える教育です。子どもや高齢者、障がい者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現するために福祉教育を実践します。

プログラム作りのヒントとなるよう「実践のための様式&プログラム集」を改訂しました。磯子区社会福祉協議会にて配布中です。

福祉教育は、お通いの学校・お住まいの地域・お勤めの企業で実践できます。ともに「人々の幸せを考え教育」を実践しましょう。



令和5年度 「磯子区ふれあい助成金」「いそごサロン事業助成金」の募集について

申込書や手引きは3月中旬ごろ磯子区社協のホームページ (<https://www.isoshakyo.com>) に掲載する予定です。ダウンロードや印刷ができない団体には郵送いたしますので、ご連絡ください。

申請は**4月10日(月)~4月28日(金)**に郵送かメールで提出をお願いします。(先着順ではありません)

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、申請方法に変更が生じる場合があります。詳しくはホームページに掲載いたしますのでご確認ください。※今年度の説明会は予定しておりません。

問合せ先 **磯子区社会福祉協議会** TEL: **045-751-0739** <問合せ時間> 平日 9:00~17:00